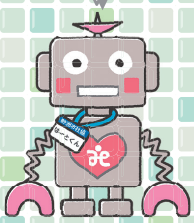
社協やす

令和５年(2023年)
７月号

みんなで育む安心のまち
「おたがいさま」と
「少しのおせっかい」



野洲市社協キャラクター
「はーとくん」

No.97

地域に関するクイズを出します！

いくつ答えられるかな？

子育てのお手伝いをしたいなぁ。
どこに相談すればいい？

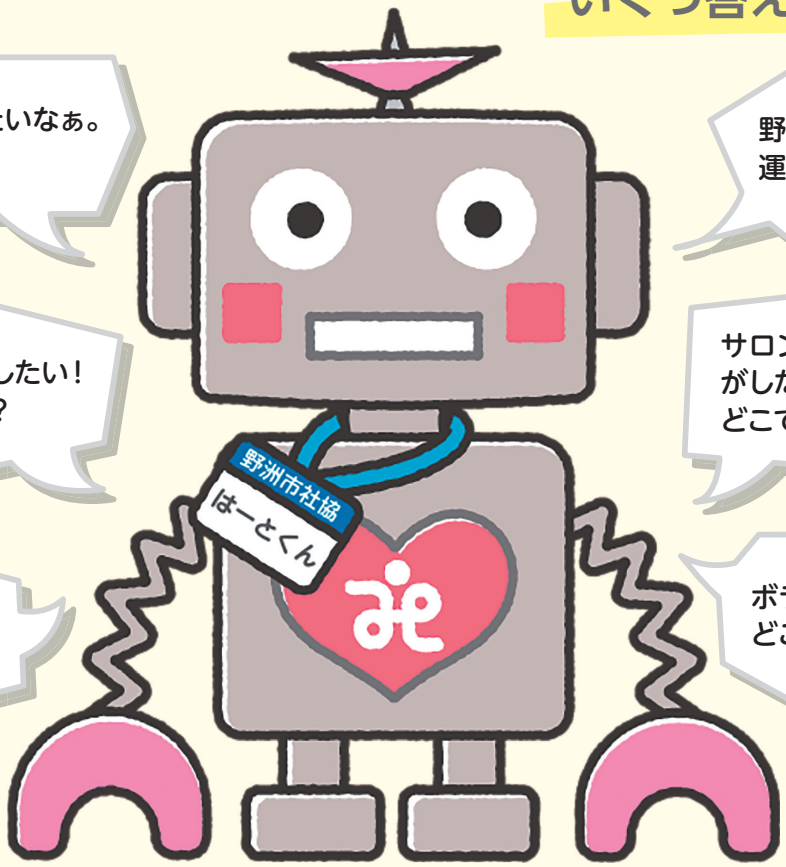
野洲市内の学童保育所を
運営しているのは？

地域の居場所づくりがしたい！
どこに相談すればいい？

サロンや子ども会でゲーム
がしたい！
どこで借りられるかなぁ？

被災地に寄付したい！
どこに行けばいい？

ボランティアがしたいなぁ。
どこに相談すればいい？



全問正解の方にはなんと！

お楽しみに！

オリジナル
はーとくんグッズを
プレゼントします！

この広報を持って、野洲市社会福祉協議会に
お越しいただき、クイズに答えてください。

ヒント　野洲市社会福祉協議会HPをのぞいてみてね

発　行：野洲市社会福祉協議会

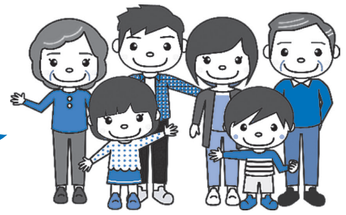
〒520-2423　野洲市西河原2400番地
電　話：077－589－4683　FAX：077－589－5783
e-mail：fukushi@yasu-syakyo.or.jp　ホームページ：https://www.yasu-syakyo.or.jp/

発行年月日：令和５年７月15日
この広報誌は、一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。

FB

HP

「地域の見守り」について みんなで考えてみよう！



5/20 野洲文化小劇場にて、「民生委員児童委員と自治会との連携による地域の見守りについて」をテーマとして、ローカリズム・ラボ代表 井岡仁志さんを講師に迎えて研修会が開催されました。

今回の研修においては、自治連合会・民生委員児童委員協議会の皆さん150名が参加をいただき、現在の地域社会で何が起こっているのか、またその現状に対して何が必要なのかを地域のみんなで語り合う場づくりへの大きな一歩となりました。

住民福祉活動の い・ろ・は

地域の基礎的な福祉活動の発展プロセス

い サロン

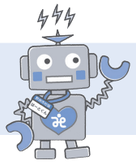
いろいろな人とお茶を飲みながらおしゃべりできる。誰もが寄れる身近な居場所づくりを進めましょう。

ろ 見守り

支援が必要になると思われる、気になる人の見守り活動を進めましょう。

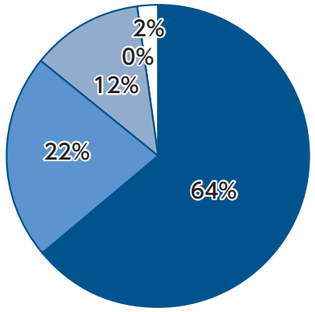
は 生活支援

日常生活のちょっとした困りごとを手助けする活動を進めましょう。



ご参加のみなさんからたくさんの ご意見をいただきました（アンケート回答率：89.3%）

Q1．「地域の見守り」の必要性についてどう感じますか？

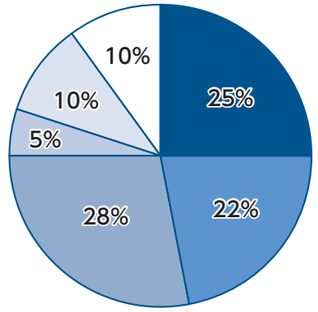


- とても必要 … 64%
- やや必要 … 22%
- 必要はあるが難しい … 12%
- 必要でない … 0%
- 無回答 … 2%

「地域の見守り」は約９割の方がとても必要・やや必要と回答されました。
必要ではあるが活動をすすめるうえで課題と感じることとして、次のような声が寄せられました。

- 情報共有と個人情報、守秘義務との関係がとても難しい。
- 自治会未加入者のサポート
- 地域活動のリーダーが不足。マンパワー不足。後継者作りが難しい。
- 一部の役員だけでやっているのが気になる。
- 一部の役員だけでなく地域ぐるみで活動しなくてはいけない。
- 民生児童委員と自治会役員の意見交換をしていきたい。
- まず自治会と連携したい。地域での連携ができていない。
- ボランティアの方を増やすための呼びかけ、チラシ作成等を通じて役員以外のいろいろな専門の知識を持った人をまき込んでいきたい。

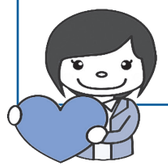
Q2．地域で見守り活動に取り組んでみたいと思いますか？



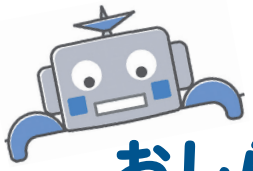
- すでに取り組んでる … 25%
- 考え始めている … 22%
- 取り組んでみたい … 28%
- 取り組み方がわからない … 5%
- 取り組むのは難しい … 10%
- 無回答 … 10%

地域での見守り活動については、「取り組みについて考え始めている」・「取り組んでみたい」という活動に前向きな回答が、「すでに取り組んでいる」地域も合わせて約７割を超えました。
自由記述でも今後の活動に向けて、多くのご意見を寄せていただきました。

- 見守り活動の姿が次世代の子どもに映り、社会の文化として根付いていくことを望む。
- 一人で行なうのではなく、助け合って活動すればいいと聞いてほっとした。
- 近所とのつながりを深める方法を考えることが必要。
- 「オーダーメイドの見守り活動」の必要性を感じた。
- カフェやってみたい。「心で見守る！」響きました。
- 自治会館に自由に出入りできるサロンカフェのような場所を考えたい。
- 積極的な日々のコミュニケーションをとることで地域の見守りにつながると感じた。
- 要援護者を孤立させないための見守りが必要。



社会福祉協議会では、誰もが安心して住み慣れた地域で暮らせるよう「おたがいさま」と「少しのおせっかい」のまちづくりを目指して、地域の皆さんと一緒に考えていきます。



おしらせ版

滋賀県レイカディア大学の受講をお考えのみなさま「授業料を補助します！」

滋賀県レイカディア大学で学びながら、学んだことを地域のために活かしてみませんか？

滋賀県レイカディア大学とは …

滋賀県社会福祉協議会では、人生100年時代を迎え、高齢者の社会参加への意欲の高まりに応え高齢者が新しい知識と教養を身につけ、地域の担い手として活躍できるよう支援するため滋賀県レイカディア大学を開設しています。

昭和53年7月の開設以来、約6,500名以上が卒業し、それぞれの地域でボランティア活動や仲間づくりなどの地域活動を行っています。

応募資格

次の各要件をすべて満たしていることが必要です。

① 申請日を基準日とし、市内に居住し、かつ、在学期間において引き続き野洲市の住民基本台帳に登録されている人

② 第45期生の滋賀県レイカディア大学受講者として決定されている人

③ 滋賀県レイカディア大学に在学する2年間と卒業後の3年間において、野洲市社会福祉協議会と連携し、地域の話し合いへの参加や、市内の地域活動やボランティア活動に参加することができる人（活動内容は定期的に報告していただきます）

④ その他対象経費の補助等を別に受けていない人

補助金額 25,000円

補助金の交付は
1人につき1回限りです

申請方法

申請前に必ず応募資格をご確認ください。
交付の可否決定は10月末を予定しています。
必要書類を添付して郵送または持参してください。

必要書類

- 滋賀県レイカディア大学受講支援補助金交付申請書（様式 第１号）
- 誓約書兼同意書（様式 第２号）
- 滋賀県レイカディア大学入学決定通知書の写し
- 振込先が確認できるもの（キャッシュカードまたは通帳の写し）

提出先 **野洲市社会福祉協議会**（野洲市西河原2400　北部合同庁舎２階）

野洲市社会福祉協議会LINE公式アカウントはじめました！！

このアカウントでは、野洲市社会福祉協議会からのお知らせやイベントの案内を発信していきます。
ぜひお友達登録をお願いします。

登録方法：LINEホーム画面右上の「友達追加」 → QR コード → 右のQRコードを撮影

※情報発信のみのアカウントになります。お問い合わせ等には対応しておりませんのでご了承ください。

皆様の温かい善意 ありがとうございます

（令和5年4月16日～6月15日　受付分）

《金員の部》

株式会社 大生産業 様	333,456円
大畑女子有志 様	20,000円
大畑女子有志 様	20,000円

《物品の部》

白井　宏樹 様	米 60kg
匿名	米 60kg

《指定預託》

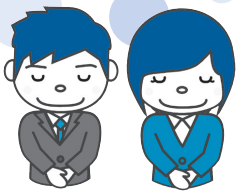
ちゅうずこども食堂様へ

MMI セミコンダクター株式会社 様	文房具 他・日用品
遠藤 総一郎 様	米 30kg
田中　学 様	寝具・バスタオル 他・衣類
森井　恵美 様	日用品 他
万井　雅子 様	果物ジュース
芝田　由美子 様	文房具 他
松原　千代 様	作業着 他

温かい思いやりありがとうございました。
有効に使わせていただきます。

義援金・救援金お礼

野洲市社会福祉協議会で受け付けております国内災害義援金・海外救援金について、皆様からの温かいご協力をいただきありがとうございます。
引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



日本赤十字社滋賀県支部 野洲市地区受付分

（令和５年５月末現在）

受　付　中（受付期間）	累　計　額
ウクライナ人道危機救援金（2024年3月31日㈰まで）	77,112 円
令和5年5月能登地方地震災害義援金（2023年9月29日㈬まで）	――

詳細は野洲市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

介護者家族の会　懇談会のお知らせ

介護を必要としている人の家族や、介護に関心のある人たちが日頃の介護についていろいろな問題を共に解決していくために集まっています。

介護の相談や情報交換等を行い「一人だけじゃない」「仲間がいる」と参加者相互の親睦を深め、心身をリフレッシュします。皆さんの参加お待ちしています。

どなたでもお気軽にご参加ください。

期　日	場　所	時　間
7月19日㈬	野洲市健康福祉センター（辻町433-1）	13：30～15：00
8月16日㈬		
9月20日㈬		

問い合わせ　野洲市介護者家族の会　事務局　野洲市社会福祉協議会　TEL 077-589-4683　FAX 077-589-5783

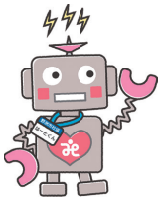
カフェおこしやす開催中～!!

誰でも気軽に集まってお茶を飲んだり、おしゃべりできるカフェです。
プチ講座、発表会、おはなし会など内容は盛りだくさん♪
もちろん、コーヒー飲むだけ、話をするだけ、などでも大丈夫！
ぜひお気軽にご参加ください(^^)

期　日	場　所	時　間
7月4日㈫	野洲図書館ホール（辻町410）	13：30～15：00
8月1日㈫		
9月5日㈫		

対　象　どなたでも　＊予約不要　参加費　無　料

問い合わせ　野洲市地域包括支援センター　TEL 077-588-2337



はーとくんインタビュー

大畑自治会　1970年代後半に開発された新興住宅地
自治会員世帯数：200　後期高齢化率（75歳以上の人口が占める率）：21%
令和５年４月１日現在

大畑自治会では今年度、住民が自治会内で活躍する団体**「ゆいの会」**を発足されました。
会員のみなさんにお話しを伺いました。

Q 「ゆいの会」発足の経緯を教えてください。

A 自治会員の平均年齢が上がってきており、高齢者にいきいきと生活してもらうためには、高齢者をサポートする新しい仕組みが必要ではないかとの意見が自治会内から出てきました。同時に、さまざまな技術や能力を持った高齢者が自治会役員をサポートできれば、高齢者が外に出て他の世代と交流することにもつながり、自治会にとっても住民にとってもメリットになるのではないかと思ったのがきっかけです。

お話を聞かせてくださった
（左から 小林さん、川端さん、柿添さん）

Q これからどのような活動をされるのですか？

A 現在約60名の住民の方に登録していただいており、今後、活動内容によって4つのチームに分かれて活動をする予定です。自治会内の草刈りをする「グリーンチーム」、子どもたちの見守りの「スクールガードチーム」、さまざまなイベントを企画する「イベントチーム」、自治会館の管理をする「会館管理チーム」です。もともとそれぞれで活動はしていましたが、1つの会にまとめて対応するようにしたのが特徴です。この3年間、自治会員が集う事業ができていませんでしたが、今年度は高齢者が気軽に参加し、若い方と交流できるイベントが開催できたらと思っています。今期がスタートラインでまだ試運転の状態なので、住民の声を聞きながら発展できたらと思っています。

Q 「ゆいの会」発足でどのような効果が期待できますか？

A 年代が違う世代との交流で、自治会員の「つながり」ができてくると思います。またそれぞれの活動により自治会役員の負担も軽減することができ、住民同士の支えあいの意識が生まれるのではないかと思っています。

グリーンチームの草刈りのようす